

## 令和5年6月八戸市教育委員会定例会会議録

開催日時 令和5年6月28日(水) 午後1時30分

場 所 市庁本館3階 議会第2委員会室

出席者	教育長	齋藤	信哉
	教育委員	油川	育子
	教育委員	小瀬川	喜井
	教育委員	福井	武久
	教育委員	西山	康巳

事務局出席職員	教育部長	八木田	満彦
	教育部次長兼教育総務課長	鈴木	伸尚
	教育部次長	熊谷	誠二
	博物館長	小保内	裕之
	学校教育課長	寺井	健司
	教育指導課長	梅内	太郎
	社会教育課長	高橋	宣子
	是川縄文館副館長	松橋	広美
	総合教育センター所長	河村	雅庸
	こども支援センター所長	田端	修文
	図書館副館長	磯嶋	奈都子

## 開 会

(齋藤教育長)

定刻となりましたので、令和5年6月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、小瀬川委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等について説明いたします。

### 主な会議・行事等

(齋藤教育長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

これより議事に入ります。本日提出されております議案を審議します。

はじめに、議案第22号「八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

### 議案第22号 八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(寺井学校教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第22号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

御異議がありませんので、議案第22号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第23号「八戸市学校給食審議会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

### 議案第23号 八戸市学校給食審議会委員の委嘱について

(寺井学校教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第23号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

御異議がありませんので、議案第 23 号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第 24 号「八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

#### **議案第 24 号 八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会委員の委嘱について**

(寺井学校教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第 24 号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

御異議がありませんので、議案第 24 号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第 25 号「令和 6 年度使用中学校用教科用図書の採択について」事務局から説明をお願いします。

#### **議案第 25 号 令和 6 年度使用中学校用教科用図書の採択について**

(河村総合教育センター所長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第 25 号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

御異議がありませんので、議案第 25 号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。

次に報告事項にまいります。

はじめに「令和 5 年 6 月八戸市議会定例会一般質問について」は、事前に資料が配布されておりますので、委員の皆さんから御意見、御質問がありましたらお願いします。

(福井委員)

8 ページ、伊藤議員の「読書推進について」に関して、昨年度の全国調査で平日 30 分以上読書する当市の児童の割合が 44.9%、県や国の平均約 36%を遥かに上回っております。大変喜ばしい名誉なことで、答

弁にあるようにこのマイブック推進事業が児童の読書習慣の形成に大きく寄与していることの証左ではないかと思っ、大変嬉しく思っております。

そこで質問ですけれども、この事業は今年で10年目を迎えます。小学生の高い読書率がその後の中学生以降にどのように反映されているのか、分かる範囲内で御紹介願いたいと思います。

(梅内教育指導課長)

福井委員の質問にお答えいたします。

まず、小学生では、非常に本を読む子どもたちの割合が高いということで、私も本当に嬉しいと思っています。中学生でもパーセントが上がっていくことが大変望ましいのですが、やはり中学生になりますと勉強や部活動など、様々忙しいところがありますので、小学校と同じような伸びを期待するのはなかなか難しいかと思っます。ただ、読書は非常に大切だということは中学校の先生や生徒も分かっているかと思っますので、こちらもそういった状況などを踏まえながら、できるところで少しでも読書が増えるように支援していきたいと考えています。

(福井委員)

最近、電車やバスに乗っていると、中高生がスマホゲームに夢中になっている姿をよく目にしますので、つい何年か前に首都圏の電車の中で見た光景が八戸にも来ていると思っ、非常に危機感を持っております。

答弁の3つ目、4つ目の丸に記載されているように、私も読書は非常に大切で、活字から想像力を膨らませて感性を磨くという意味で、子どもの成長にとってとても大切な力を養ってくれるものと信じています。ぜひ10年の節目に当たり、その効果を大々的にアピールして、中学生以降にもつなげることができるような施策の検討をお願いしたいと思っております。

(齋藤教育長)

貴重な御意見いただきました。私からも少し補足させていただきたいのですが、先月の地方紙だったでしょうか、いわゆる子どもたちの活字離れがすごく進んでいて、高校生では1時間の読書をする子どもがほとんどいないと、そのようなことが掲載されていました。

今、福井委員からお話があったように、早い段階からこの読書に親しむ習慣というものをしっかり身に付けていく、これがマイブック事業であり、さらには今、学校図書館の充実にも取り組んでいる最中です。今年度、学校司書を増員いたしまして、魅力ある学校図書館づくりに取り組んでいました。そういうものを合わせながら、子どもたちが活字に親しむ、読書に親しむ習慣をしっかりと身に付けて、中学校、高校あるいは大学までバトンタッチしていく、そういう体制ができればと考えておりました。

そのほか委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

(油川委員)

一般質問につきまして、先ほど教育長からお話がありましたように、質問の件数が大変多くて、議員の皆様の教育に関する関心度が高いことが伺えました。

私からは17ページ、18ページにかけての上条議員からの質問内容「いじめの現状について」感想を述べ

させていただきたいと思います。上条議員の「教育長はこれまで、様々な立場で、いじめの問題に取り組んでこられたと思う。経験を踏まえて、この問題に対峙する教育長の所見を伺いたい。」ということで、教育長は「いじめはいつでもどの子にも起こりうる。」とし、大変心が痛む事件であった旭川女子中学校でのいじめ事件について話されたあと「慚愧の念に堪えない。二度とこのような悲劇が起きてはならないと願う、対岸の火事と油断してはならない。」と答弁をくださいました。教育長の深い熱い思いが伝わってまいりました。いじめ防止策に関しては、重層的支援構造が必要なのではないかということで、並大抵なことではないと思うのですけれども、全ての子どもが自分の人生を害されず、常に幸せ感を持ちながら全うして生きていけるよう、どうぞそのような取り組みをしていただけたらと思います。

(齋藤教育長)

ありがとうございます。これについては私からも少しお話をさせてください。

今回、上条議員は子どもたちのいじめ問題について、我々大人がしっかり子どもを見守っていくことが必要ではないのかということを強く訴えておりました。いろいろな方法はあるのかもしれませんが、上条議員はいじめ防止条例を制定して、そして八戸市民全員で子どもたちをいじめから守るという意識を醸成していく必要があるのではないかと、御意見もいただきました。

私からは旭川で起きたいじめによる凍死の事案を少し紹介しましたが、ああいったケースひとつを見ても、我々大人がもう少し何かできることはなかったのかと、これはもう結果そういう事態になってしまったので、後追いになるかもしれませんが、事が起きてから何か対策をとということではなく、起きる前にいじめをしっかりとなくすということを、全市民を挙げて取り組んでいきたいと、そういう思いは上条議員と我々も全く同じだと考えております。これからその条例制定に向けて、様々な他都市も条例制定をしていますので、参考にしながら取り組んでまいりたいと考えております。

そのほか委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

[質疑なし]

次に「自動車破損事故に係る損害賠償額の専決処分について」事務局からの説明をお願いします。

#### 【自動車破損事故に係る損害賠償額の専決処分について】

(寺井学校教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

[質疑なし]

次に「令和5年度マイブック推進事業について」及び「令和5年度「南部藩ゆかりの都市との交流事業」について」は、いずれも教育指導課からの報告事項となりますので、併せて事務局からの説明をお願いします。

【令和5年度マイブック推進事業について】

【令和5年度「南部藩ゆかりの都市との交流事業」について】

(梅内教育指導課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

(小瀬川委員)

「南部藩ゆかりの都市との交流事業」について御質問させてください。

現在検討中のところもありますと御説明がありましたけれども、4年ぶりの開催ということで、一度止まってしまったものをまた再開するということ、現在の状況でも新型コロナウイルスの感染者が出たりする中で、細かい点に気を配られての御計画かと思えます。本当にありがとうございます。

6月21日の開講式に参加させていただきましたけれども、児童の皆さんの意欲的な姿勢や眼差しから、子どもたちがこの事業を楽しみにしており、参加できることを誇りに思っているところを肌で感じました。

教育長のお話で、中体連のときに開会式をなくしたというお話がありましたけれども、今回4年ぶりに再開されるに当たって、コロナ禍前から変更した部分や、コロナ禍と同じように開催できる部分など、そういった点について1点お伺いしたいと思います。また、遠野市の少年使節団を受け入れる際の2日目に八戸市の児童も参加と書いてありますけれども、こちらは7月に八戸市から派遣される児童と同じ児童なのか、その2点をお伺いしたいと思います。

(梅内教育指導課長)

小瀬川委員の御質問にお答え申し上げます。

まず今年度の事業につきましては、先ほど御説明しましたとおり、派遣事業と受け入れ事業の実施を予定しております。これらの事業につきましては以前から実施していた事業ではありますが、事業の再開に当たっては、これまで2泊3日で実施していた派遣事業を、今年度は1泊2日へ日程を短縮して実施することといたしました。また日程を短縮したことに伴いまして、これまで岩手県遠野市と紫波町を訪問していた日程を、今年度は遠野市のみを訪問する日程に変更しております。受け入れ事業を含むその他の実施内容につきましては、これまでとほぼ同様の内容で実施を予定しております。これが1つ目でございます。

2つ目ですが、小瀬川委員からお話があったように、八戸市から遠野市に子どもたちが行って、遠野市の子どもたちと交流を深めます。その子どもたちが今度8月になった時に、一緒に交流した遠野市の子どもたちと再会し受け入れることで考えております。

(小瀬川委員)

御説明ありがとうございます。一度きりではなくて、その後また交流できるというところは大変すばらしいと思います。また受け入れの予定を拝見しておりまして、見学だけではなく体験型の交流が多く含まれていて、とてもすばらしい行程だと思いました。特にいかだ作り等は、宿泊学習等で八戸市の子どもたちが体験するものだと思いますけれども、浜カレーも大変おいしいと聞いていますし、非常に楽しい交流になるのではないかと思います。

ウェザーニュースを見ましたら、今年は平年よりも非常に暑い夏ということで、そのピークが7月下旬から8月上旬、と私が見た記事にはありました。熱中症対策もそうですが、4年ぶりということで、これに参加させる児童の保護者の方々が様子をほかの保護者に聞きたいと思っても、参加された児童の方々みんな高校生になっていますので、細かい御案内等を通じて、保護者の方の不安感がないような形で進めていただければと思います。

(齋藤教育長)

そのほか委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

(西山委員)

私も同じく、「南部藩ゆかりの都市との交流事業」についてです。

4年ぶりの開催ということで、非常に嬉しいと思っておりました。八戸三社大祭が今年また開催されるということで、それも合わせて遠野市の子どもたちとの交流も深められるのではないかと感じています。

派遣の時期も受け入れの時期も、それぞれ先ほどあったように非常に暑い時期で、私も行った経験上、向こうも暑い中をかなり長く歩くこともありましたので、受け入れのほうも、お祭りの山車を引くとか、暑い最中熱中症等十分気を付けて、子どもたちの良い経験になるように配慮いただければと思います。特に八戸市の子どもたち、遠野市の子どもたち双方の地元の歴史を知る上で、非常に有効な体験だと思っています。

今回紫波町が外れたということで、そこも非常に残念ですが、紫波町の人たちも八戸市の人たちのことを大切に思っていて、非常に歓迎して下さったことを記憶しています。子どもたちもそうしてたくさんものを学んで帰ってくると思いますので、代表の子どもたちだけではなくて、その子どもたちがリーダーになって、各学校に帰ってからそういった経験や得てきた知識を広められるように、御配慮していただければと感じていました。

(齋藤教育長)

ありがとうございます。そのほか委員の皆さんから質問等ありますでしょうか。

[質疑なし]

次に、「令和5年度是川縄文館夏季特別展「北陸の縄文文化」について」事務局からの説明をお願いします。

### 【令和5年度是川縄文館夏季特別展「北陸の縄文文化」について】

(松橋是川縄文館副館長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

[質疑なし]

次に「七夕おはなし会～3館合同イベント」の開催について」及び「夏休み調べる学習相談会」の開催

について」は、いずれも図書館からの報告事項となりますので、併せて事務局からの説明をお願いします。

**【「七夕おはなし会～3館合同イベント」の開催について】**

**【「夏休み調べる学習相談会」の開催について】**

(磯嶋図書館副館長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

(小瀬川委員)

七夕おはなし会について感想を申し述べたいと思います。目的にございます、七夕まつりに合わせて3館合同で行うという点について、とても良い取組だと思いました。

中心街で4年ぶりに七夕まつりが2日間に限って開催されますけれども、七夕の飾りが飾られて、はっち3階の和室はとても良い雰囲気になるのではないかと思います。

近隣市町村の子どもたちもたくさん八戸市を訪れるかと思えます。八戸市における図書館の活動をたくさんの方に知っていただける、良い機会になるのではないかと思います。

対象が原則小学生以下の子どもと保護者となっており、7月1日からブッククーポンが市内の小学生には配布されるタイミングと非常に合うと思うのですが、来年以降も、もしこういう七夕おはなし会が七夕まつりに合わせて、はっち等まちの施設で行なわれることがあったら、すでに本屋さんにはブッククーポンの大きなお知らせを掲示していただいている本屋さんもございますので、必要があればですけども教育指導課の皆さんとも御協力しつつ、例えばポスターの掲示をすとか、そういったことも検討してみてもよいのではないかと思います。仕掛け絵本の展示等もありますので、子どもたちがそこで見て、欲しいと思うのではないかと感じました。

(齋藤教育長)

先ほど福井委員からお話があった、子どもたちの読書環境づくりにつきましては、私、先ほど学校の話をしましたけれども、学校以外の図書館などそういったところでも、学校と連携しながら子どもたちが読書に親しむ環境づくりを行っています。その結果が先ほど福井委員からお話があったように、読書に親しむというところで全国平均よりも上がってきている結果だと思います。コロナが落ち着きつつありますので、これからどんどん推進しながら、子どもたちが読書習慣をしっかりと身に付けられるよう、育んでいきたいと思っております。

(齋藤教育長)

そのほか、事務局から報告事項はございますか。

[なし]



事務局からは以上のようなようです。

それでは最後に「その他」に移ります。委員の皆様方から何かございますか。

(福井委員)

4月の定例会で小中学校の薬品管理について、その必要性を話題にしたのですが、早速学校訪問に同行したところ、今年度から、訪問中や授業参観の合間に薬品管理状況を確認するなど具体的に動いていただき、非常にびっくりしたというか早いと思っておりました。今後とも古い薬品の廃棄とか台帳作成とか、薬品保管に関わる適正管理とか、引き続き指導継続をお願いしたいと思っておりました。

(河村総合教育センター所長)

今、福井委員がお話しされた通り、今年度の教育指導課と総合教育センター、それから子ども支援センターの3課による学校の計画訪問において、訪問の基準に入れて、必ず理科準備室及び保管庫をチェックすることにしておりました。専門の理科の担当から聞きましたら、具体的には次のような薬品があったということで、特に福井委員さんは大変詳しいかと思っておりますので、少し御紹介させていただきたいと思っております。

1つの中学校ではクロロホルムが保管してあったと、これはもちろん授業には使わないということでした。もう1つの中学校ではナトリウムの固体、これは爆発するもので大変危険なものであるということです。あとは水銀等も少し見つかったということで、このように本当に危険なものに関しましては、すぐに回収いたしまして、現在総合教育センターには理科の保管庫がありますので、処分するまで一時預かりという形で保管をしておりました。今年度継続して管理体制を見ていきたいと思っておりました。

(齋藤教育長)

この理科の薬品については、委員からも話があったように子どもたちの命にも関わりますので早急に対応をさせていただきました。薬品の管理マニュアルは、どこまで進んでいるでしょうか。

(河村総合教育センター所長)

薬品の管理マニュアルにつきましても、まず作成をしているかどうかを確認させていただいておりました。これまで訪問した学校については、ほとんど作成して記載もされておりますので、引き続きこちらも声をかけて定期的に管理していくように進めていきたいと思っています。

(齋藤教育長)

そのほか、委員の皆さんから御質問等ありますでしょうか。

[なし]

閉 会

これをもって令和5年6月教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後2時25分閉会)